

タイ王国レムチャバン市下水道インフラ維持管理支援プロジェクト

(JICA草の根技術協力事業 (地域活性化特別枠) 第3期)

JICA草の根技術協力事業として、第1期(平成24~26年度)、第2期(平成28~30年度)と過去2回にわたり、タイ王国への下水道技術の支援(主に研修やセミナー)を実施。第3期目として、レムチャバン市という具体的なフィールドで技術支援を実施する。

1. プロジェクト概要

○プロジェクト目標

レムチャバン市の下水道維持管理能力の向上

○事業期間

令和4年度~令和6年度(3年間) ※コロナ禍のため1年遅延

○実施体制

日本側: 埼玉県下水道局、埼玉県下水道公社(他機関は今後調整)

タイ側: レムチャバン市、(タイ下水道公社(WMA))

○事業費

約5,000万円(3年間総額)

○活動内容

- ・レムチャバン市職員との協働(点検・調査・清掃)による下水道管路網の機能回復・維持管理
- ・レムチャバン市下水処理場の流入増に対応した効率的運転の実現
- ・下水道広報計画書の立案と市民への普及啓発活動の試行

○スケジュール

2020.9.16 JICA草の根技術協力事業採択

2021.6.25 レムチャバン市、埼玉県、JICAの3者で合意文書に署名

2022.4月 JICAと「草の根技術協力事業 業務委託」契約予定
プロジェクト着手



下水処理場直近の下水管は水量が少なく土砂が堆積



ポンプの停止による生活排水の未処理放流



現地での合同調査

2. レムチャバン市の概要

タイ最大の交易港であるレムチャバン港を中心に発展した、タイで最も注目を集めている東部経済回廊(EEC)地域の中心都市。市内工業団地には大手日系企業が数多く進出。人口は約9万人。

